令和7年 第2回 県政レポート

【発行日】
令和7年8月3日(日) 発行

【編集発行】岩手県議会議員 佐々木 のぶかず　〒027-0501 岩手県下閉伊郡岩泉町字惣畑68番地2　TEL 0194-22-2525

岩手県議会議員
佐々木 のぶかず

地域をつなぎ、世代をつなぎ、時代をつなぎ、未来を創る

いつも温かいご声援を賜り、心より感謝申し上げます。

岩手県議会は 7月4日に最終本会議を開き、6月定例会が閉会いたしました。今議会では、12人の議員が一般質問に立ち、農業・観光・交通インフラといった地域経済の土台を支える施策について、活発な議論が行われました。あわせて、教育や人口減少対策、防災・福祉など、県民の暮らしに直結する重要な課題も数多く取り上げられ、「現場の声」をどのように政策に結びつけていくか、その責任の重さをあらためて実感したところです。

また、補正予算では、大船渡市の林野火災への緊急対応をはじめ、原油価格や物価高騰に対する対策、高校等の就学支援金制度の拡充(所得制限世帯や非課税世帯への教育費支援)などが盛り込まれました。さらに、26億円余にのぼる「協調支援型特別資金貸付金」も計上され、非常に厳しい状況に置かれている中小・小規模事業者の支えとなることを願っています。

こうした県議会の取り組みを、もっと身近に、もっとタイムリーにお届けしたい――その思いから、今年度より定例会ごとに「県政報告」を発行することといたしました。県政の動きを、できるだけわかりやすく、率直にお伝えしてまいります。ぜひ、お読みいただいたご感想やご意見をお寄せください。SNSからのメッセージも歓迎しております。

これからも、地域の未来を見据え、皆様とともに歩む県政を目指して、誠心誠意取り組んでまいります。引き続き、変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

岩手県議会議員　佐々木 宣和

PROFILE

岩手県議会：環境福祉委員会委員長、脱炭素社会調査特別委員会、
東日本大震災津波復興特別委員会委員、自民党会派政策担当者
自由民主党岩手県支部連合会：政務調査会長代理、青年局長
その他役職：全国林業改良普及協会副会長、岩手県生活衛生同業組合中央会顧問、岩手県 KB 野球連盟会長
昭和58年11月23日生まれ41歳。岩泉小中、盛岡一高、早稲田大学理工学部卒業。
座右の銘：自彊不息　資格：防災士、脱炭素アドバイザーベーシック

6月定例会のあらまし

県議会6月定例会は7月4日、最終本会議を開き、2025年一般会計補正予算など15議案、11発議案を可決し、15日間の会期を終えました。

補正予算は46億円余を増額し累計7410億円余。大船渡林野火災で被害を受けた大船渡市のなりわいの再生、インフラの整備などの復旧にかかる7億円余を計上(4月臨時議会では35億円余を計上)。また執行部からは開設から40年以上が経過している中山の園(一戸にある障害者支援施設等で構成する施設)の整備基本計画(案)の説明。またいわて農業生産強化ビジョンの最終案が示されました。

請願審査においては、盛岡一高バレーボール部に関わる調査検証委員会設置についての請願を賛成多数で採択。

物価高騰から国民生活を守るために消費税減税を求める請願は可否同数のため議長採決となり不採択となりました。また発議案として提案された消費税の減税に関する意見書も賛成少数となり否決されました。

可決された意見書につきまして以下のコードで確認ができます。

補正予算新規のもの

2. 原油価格・物価高騰対策〔補正予算額：592百万円〕

[新] 1　**LP ガス価格高騰対策費　582百万円**〔復興防災部〕
LPガスの料金を値引きする小売事業者および工業用として LPガスを使用する中小企業者に対して支援金を支給（一般消費者 1,200円など）

[新] 2　**特別高圧電力利用中小企業者電気料金支援金　10百万円**〔商工労働観光部〕
特別高圧電力を利用している中小企業事業者に対して、支援金を支給（1kWh あたり 1.0 ～ 1.2 円）

[新]1　**高校生等臨時支援事業費　370百万円**〔教育委員会〕
公立高校の就学支援金制度において所得制限を受けている世帯（年収約910万円以上）の高校生に授業料相当額を支給

[新]6　**協調支援型特別資金貸付金　2,667百万円**〔商工労働観光部〕
中小企業者を支援するため、国の制度を活用した新たな融資制度の創設に要する経費

県庁職員の自死事案を受けて

認定「ゼロ」との答弁に疑問　県の対応が問われる

2020年、岩手県職員が上司からの強い叱責などのパワハラを受けて自死した事案について、県は翌2021年にパワハラを認定し、遺族の意向を踏まえて2025年6月に公表しました。遺族には示談金 9,674万円を支払う方針が示され、6 月定例会で関連議案が可決されました。

一方、2024年の決算特別委員会では、2020年以降に18件のパワハラ相談が寄せられていたにもかかわらず、「認定件数ゼロ」との答弁がなされており、この事案の存在と矛盾する説明に疑問の声が上がっています。

総務委員会では、委員長を除く9人全員から、県の公表姿勢や再発防止策に対して厳しい意見が相次ぎました。遺族への配慮は前提としつつ、実態把握と再発防止にどう取り組むのか、県の姿勢が問われています。

また、7月4日の議会運営委員会では、議長が県に対し、議会への報告や情報提供、再発防止策の強化を申し入れる方針が確認されました。

4月16日

県政調査会

地方創生 2.0 はなぜ「男女間賃金格差」に注目するか？と題して大崎麻子様より、ジェンダーギャップの可視化や兵庫県豊岡市の実例などをご講演いただきました。また海外行政視察報告としてILC誘致の今を議員派遣でDESYやCERNに行った議員の方から、「大変厳しいものではあるが、これからの動き次第では形成が動く可能性が残されている」との報告をいただきました。

兵庫県豊岡市の「行政主導」の取組み

「職場のジェンダーギャップは、職場だけでは解決できない。
職場は、家庭・地域社会・学校と地続きだから」

1. **データ（数値・聞き取り）**に基づく**ジェンダー視点からの課題分析**と提言（「豊岡市ジェンダーギャップ解消戦略（仮）策定に向けた提言」2019 年 12 月）
2. **若者のための未来ワークショップ**（2020 年 2 月）
3. **多世代・多様なステークホルダー**によって構成された「ジェンダーギャップ解消戦略会議」の設置。**「継続的な学習」**と**「バックキャスティング思考」**に基づく戦略策定（2020 年 4 月～ 2021 年 3 月）
4. 「職場」「地域社会」「家庭」「教育現場」「女性」における**分野横断的な取り組みのPDCA の確立**（2021 年 4 月～現在）

4月17日

大船渡市大規模林野火災現地調査

気仙地方森林組合、大船渡市漁業協同組合、綾里漁業協同組合、大船渡商工会議所、大船渡市役所、JA大船渡で意見交換を実施しました。4月28日には取りまとめのうえ知事に要望、5月21、22日には内閣府、林野庁、自民党本部に要望を実施しました。また6月県議会では議員発議の意見書として全会一致で可決しました。

大船渡市林野火災被災地の早期復旧に向けた集中的な支援を求める意見書(発議案第10号)

5月15日

環境福祉委員会東北調査

こども・子育て「青森モデル」の取り組みについて、ノーリフティングケア等の取り組みについて(特別養護老人ホーム正寿園)、三陸復興国立公園、みちのく潮風トレイルについて(種差海岸インフォメーションセンター)それぞれでの調査を行いました。特にも青森県においては全国に先駆けて給食費の無償化を実施したことでも報道がありましたが、宮下知事のもとで人口減少に対してどうアプローチしていくのか、具体的な目標、政策決定のプロセス、財源の確保、市町村との連携など大変に勉強になりました。また今議会では自民党会派の提案で学校給食費の無償化の実現を求める意見書を発議し、全会一致での可決となりました。

学校給食費の無償化の実現を求める意見書(発議案第7号)

5月26日・6月5日

今後の県立高校に関する地域検討会議(宮古、久慈)に参加

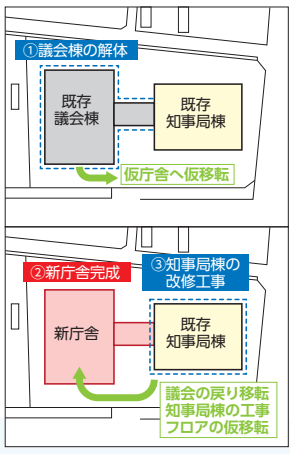
今後の県立高校に関する地域検討会議（宮古、久慈）に参加しました。

少子化の進行に伴い、高校再編に対する地域の不安や要望が多数寄せられました。両地区とも、地理的・交通的課題を踏まえた柔軟な学校配置や、募集停止基準の見直しを求める声が多く、通学支援や寮整備の必要性も強調されました。また、農業・水産・工業など地域産業に即した学科配置や教育課程の工夫に加え、ICT や遠隔授業の活用による教育機会の確保も求められました。地域と高校の連携を強化し、地元への定着を図る取組が期待されています。

4月16日

新議会棟の在り方検討会議

岩手県庁舎は、令和5年の耐震診断結果から、いずれの棟も耐震改修が必要とされたことから、同年11月に有識者からなる「県庁舎の在り方に関する懇談会」を設置し、議論をスタートしました。現状は既存の議会棟を解体した上で、議会機能に加え、現在の庁舎に不足する機能を補った新庁舎を建設し、知事部局棟は免震化及び長寿命化改修を行う一部建て替え案を軸に検討を進めるとしています。今回知事から議会に対して新議会棟に関する答申の要請があり、検討会議を立ち上げ、私は座長に就任いたしました。9月定例会で意見を取りまとめ答申する予定です。その意見が反映された素案が12月定例会で公表される見込みです。7月末には、47都道府県で一番新しい岐阜県議会。もっとも最近議員会館を廃止した長野県議会に調査に伺い、答申に反映させる予定です。



②一部建替案（417.2 億円）

岩手県庁舎は、令和5年の耐震診断結果から、いずれの棟も耐震改修が必要とされたことから、同年11月に有識者からなる「県庁舎の在り方に関する懇談会」を設置し、議論が始まりました。

5月18日

岩手県立宮古水産高等学校 創立130周年記念式典・新実習船「リアス丸」竣工記念式典に出席

宮古水産高等学校は、明治 28年に創立され、日本で最も歴史ある水産高校の一つとして、地域とともに歩み続け、これまで数多くの優れた人材を水産業界はもとより、広く社会へと輩出してきました。なかでも、鈴木善幸元内閣総理大臣の母校として広く知られています。

式典では、長年にわたり教育と地域貢献に尽力された歴代校長、PTA 会長、教職員の皆様に対し、感謝状の贈呈が行われました。また、生徒代表からは、コロナ禍を乗り越えた経験や学びの意義について、力強く語られ、在校生が次代を担う覚悟を新たにする場面も見られました。

さらに、老朽化した旧実習船に代わり建造された新実習船「リアス丸」が紹介されました。最新の航海機器や実習設備を備えるとともに、性別にも配慮した快適な居住空間を確保し、今後の水産教育のさらなる充実と発展が大いに期待されます。

本式典を通じ、伝統と革新を併せ持つ本校が、地域の基幹産業である水産業を支え、未来を担う人材の育成に力強く取り組む決意が示されました。

5月27日

震災復興特別委員会 宮古市調査

発災から 14 年目を迎え、宮古市にて現地調査を実施。商工会議所からは、水産業の不振やゼロゼロ融資返済負担など地域経済の厳しい現状が、観光協会からは観光客数回復や新たな誘客戦略への挑戦が報告されました。

クルーズ船やけがに祭り等の地域資源を活かした観光振興や、データを活用した戦略立案の重要性も共有されました。

活動抜粋

4月

3日　岩手県立大学宮古短期大学校入学式
7日　宮古港湾利用促進協議会総会
13日　宮古市民総合体育大会総合開会式
14日　アイーダステラ入港式
15日　常任委員会（県内調査）
　　岩手県議会議員と岩手県商工会連合会との懇談会
16日　脱炭素調査特別委員会（県内調査）
　　県政調査会 / 新議会棟の在り方検討会
17日　大船渡林野火災現地調査
18日　小本川河川改修工事調査 / 臨時議会運営委員会
19日　県連青年局意見交換会（商工会青年部連合会、
　　神道政治連盟青年隊、農協青年部）
20日　後藤康文先生お別れの会
21日　令和7年度 日韓親善岩手県議会議員連盟日韓国交
　　正常化60周年記念親善訪韓調査(25日まで)
26日　龍泉洞渓流祭り開場式 / 龍泉洞観音安全祈願祭
27日　普代村消防団演習
28日　臨時議会
29日　霊鏡祭（浄土ヶ浜）/ シーボーンクエスト入港歓迎式

5月

2日　岩泉商工会青年部総会
5日　龍泉洞安全祈願祭
7日　第一回県北広域振興局行政連絡会議
13日　岩手県飲食業生活衛生同業組合総会
15日　環境福祉委員会東北調査
17日　自民党岩手県連県議会自民党会派政策懇談会
　　（遺族会、トラック協会）
18日　岩手県立宮古水産高校創立130周年記念式典
　　岩手県立学校共同実習船りあす丸竣工記念式典
　　自民党岩手県連県議会自民党会派政策懇談会
　　(神道政治連盟岩手県支部)
20日　岩泉町事業所長等新任者歓迎会
21日　宮古振興局事業説明会
22日　国道455号盛岡普代間道路整備促進期成同盟会総会
24日　全国林業後継者大会（埼玉県飯能）
25日　全国植樹祭（埼玉県熊谷）
26日　岩手県漁港漁村協会総会
　　今後の県立高校に関する地域検討会議（久慈）
　　安家地区道路整備促進期成同盟会
27日　復興特別委員会現地調査
28日　いわて幸せ作戦会議（久慈）
29日　さるぴあ丸歓迎式典
30日　全国林業改良普及協会通常総会（東京）

6月

1日　宮古市消防演習
3日　人口減少若者女性調査特別委員会
　　岩泉町地域いりょう介護福祉懇談会
4日　脱炭素調査特別委員会県内調査
5日　今後の県立高校に関する地域検討会議（宮古）
6日　宮古市災害資料伝承館開館セレモニー
　　宮古市新市20周年記念記念式典
7日　いわての牛乳カップ
　　県連青年局意見交換会（木材創青年連絡協議会）
10日　10日前議会運営委員会
12日　岩手県林業改良普及協会総会
14日　自民党岩手県連団体交流会
15日　岩泉町消防演習
17日　森林林業会議通常総会
19日　前日議会運営委員会
20日　本会議（開会日）
21日　小本川漁業協同組合総会
22日　岩手駐屯地創立68周年記念行事
23日　情報サービス産業協会講演会
25日　岩泉町観光協会通常総会
26日　本会議（一般質問）
27日　本会議（一般質問）
29日　北岩手・北三陸横断道路促進期成同盟会決起大会
30日　本会議（一般質問）

7月

1日　本会議（一般質問）
2日　常任委員会
4日　本会議（採決）
5日　岩泉町県道整備促進住民決起大会
9日　岩泉町林業改良普及協会総会
11日　海上自衛隊護衛艦あさぎり・せとぎり入港歓迎式典
　　令和７年度道路関係縦軸２団体合同総会

ご要望に応じて、いつでも、どこでも県政報告会を開催いたします！ E-mail または公式 LINE からお気軽にお問い合わせください。
皆様のご意見をお聞かせください！▶ E-mail nobukazu.sasaki.555@gmail.com 公式 LINE▶
佐々木のぶかず事務所　〒027-0501 岩手県下閉伊郡岩泉町字惣畑68番地2　TEL (0194)22-2525　FAX (0194)22-3626　HP http://www.nobukazusasaki.club/